

正誤表

誤	正
<p>p.90, l.30–p.91, l.1 本論文の一連の研究では、13 項目からなる同一化尺度 (Hogg et al., 2006; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009)を導入することでこの問題を改善した。</p>	<p>p.90, l.30–p.91, l.1 本論文の一連の研究では、13 項目からなる同一化尺度 (cf. Grieve & Hogg, 1999; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009)を導入することでこの問題を改善した。</p>
<p>p.103, l.3–6 同一化項目 (Hogg et al., 2006; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009) では自己と集団の存在を同じとみなす程度が測定され、得点が高いほど集団と強く同一化していることを表す (13 項目 5 件法; Table 5-7)。</p>	<p>p.103, l.3–6 同一化項目 (cf. Grieve & Hogg, 1999; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009) では自己と集団の存在を同じとみなす程度が測定され、得点が高いほど集団と強く同一化していることを表す (13 項目 5 件法; Table 5-7)。</p>
<p>p.120, l.11–13 同一化項目 (Hogg et al., 2006; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009) では自己と集団の存在を同じとみなす程度を 5 件法で測定した (Table 5-7)。</p>	<p>p.120, l.11–13 同一化項目 (cf. Grieve & Hogg, 1999; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009) では自己と集団の存在を同じとみなす程度を 5 件法で測定した (Table 5-7)。</p>
<p>p.135, l.4–7 研究 1 と同様の同一化項目 (Hogg, et al., 2006; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009) 及び援助行動／援助期待のシナリオ内にある「○○ファン」の○○には、選択したチーム名を当てはめ回答するように教示された。</p>	<p>p.135, l.4–7 研究 1 と同様の同一化項目 (cf. Grieve & Hogg, 1999; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009) 及び援助行動／援助期待のシナリオ内にある「○○ ファン」の○○には、選択したチーム名を当てはめ回答するように教示された。</p>
<p>p.148, l.1–2 研究 2 と同様にそのチームとの同一化 (Hogg et al., 2006; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009), 相互依存認知 (神・篠塚, 1996) への回答を求めた。</p>	<p>p.148, l.1–2 研究 2 と同様にそのチームとの同一化 (cf. Grieve & Hogg, 1999; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009), 相互依存認知 (神・篠塚, 1996) への回答を求めた。</p>

p.184, l.1-2 研究 2 と同様の同一化項目 (Hogg et al., 2006; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009) 及び援助行動／援助期待のシナリオを使用した。	p.184, l.1-2 研究 2 と同様の同一化項目 (cf. Grieve & Hogg, 1999; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009) 及び援助行動／援助期待のシナリオを使用した。
修正事項 「Hogg et al., 2006」を削除し, 「cf. Grieve & Hogg, 1999」を「Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009」の前に挿入	
誤	正
p.234 「引用文献」55 番目 Hogg, M. A., Fielding, K. S., Johnson, D., Masser, B., Russell, E., & Svensson, A. (2006). Demographic category membership and leadership in small groups: A social identity analysis. <i>Leadership Quarterly</i> , 17, 335 – 350.	p.233 「引用文献」48 番目 Grieve, P. G., & Hogg, M. A. (1999). Subjective uncertainty and intergroup discrimination in the minimal group situation. <i>Personality and Social Psychology Bulletin</i> , 25, 926–940.
修正事項 引用文献の 55 番目にある「Hogg, Fielding, Johnson, Masser, Russell, & Svensson, 2006」を削除し, 「Grieve & Hogg, 1999」の引用文献を 48 番目に挿入 (Greenwald, A. G., & Banaji, M. R. (1995) の後)	
誤	正
p.237 「引用文献」78 番目 牧村 洋介・山岸 俊男 (2003b). 集団カテゴリーと集団間行動——国籍カテゴリーを用いた実験研究—— 21 世紀 COE 「心の文化・生態学的基盤」ワーキングペーパーシリーズ, No.19, 1-18.	p.237 「引用文献」78 番目 牧村 洋介・山岸 俊男 (2003b). 集団カテゴリーと集団間行動——国籍カテゴリーを用いた実験研究—— 21 世紀 COE 「心の文化・生態学的基盤」ワーキングペーパーシリーズ, No.19, 1-19.
修正事項 ページ数の変更	